



一般社団法人富山県臨床検査技師会
令和7年度第2回常務理事会会議議事録

開催日時	令和7年5月13日(火) 17時30分～
開催場所	Zoom会議
出席理事	南部、澤井、田近、稲垣、辻田、上野、浅井、(神保)
欠席理事	村椿、杉江
次第	<p>I. 開会</p> <p>II. 出欠の確認</p> <p>出席 <u>8名</u> 欠席 <u>2名</u></p> <p>III. 報告・協議事項</p> <p>【日臨技・中部圏支部関連】</p> <p>1. 日臨技中部圏支部医学検査学会</p> <p>1) 令和7年度(第63回)担当: 三重 会期: 令和7年11月1日(土)～11月2日(日) 会場: 三重県総合文化センター 演者選出の協力があった。締め切りは、演者6/6、抄録7/7。 ①「私たちの検査と健康展」現状の課題と未来の展望 (検査と健康展担当経験者) →広報部長 辻田さんで承諾。 ②地域ニューリーダーが未来を考える (日臨技研修会受講者) →田近副会長より選出依頼 ③U-40臨床検査技師の新時代～私たちが描く次世代の医療～今を動かす、未来を築く(40歳以下限定企画ですので、40歳以下で頑張っている人) →理事の中から。中島?吉田?中川?割当て時間は、約6分。 技師会からは出張手当て出ない。</p> <p>2) 令和8年度(第64回)担当: 岐阜 会期: 令和8年10月31日(土)～11月1日(日) 会場: 長良川国際会議場 実行委員会が先週開催された。第一回目実行委員会開催済</p> <p>3) 令和9年度(第65回)担当: 富山 令和7年度中に実行委員会の立上げ、設置する。 会期: 令和9年●月●日(土)～●月●1日(日)、会場: ? 会期、会場およびスケジュールを決めていく。</p> <p>2. タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会 石川・福井・富山・(岐阜)合同開催 2025年6月22日(日)北陸大学(実務委員は石川で調整済) 石川42名、富山16名、福井1名、日臨技(非会員)1名: 合計60名</p>

今年度にもう一度開催を予定。富山は6/7に解放直後即定員埋まった。
石川で入ると、登録できた可能性あり。

【富臨技関連】

1. 令和7年度 富臨技日程 (別紙参照)

内容を確認し、不具合があれば理事会時で調整。

5/24 定時総会 : 学術部門長会議は、後日、日程調整する。

10/17 : 第2回精度管理協議会

11/16 : 検査と健康展

12/7 : 精度管理報告会

2/28 : 富山県医学検査学会、管理監督者会議

5/23? : R8年度定時総会? 理事改選

2. 令和7年度定時総会 (別紙参照)

1) 総会議案書

2025年度 R7総会シナリオ (案)

令和7年度総会役割担当 (案)

総会議議事録 (案)

事務局長が欠席なので、常務理事は資料3部に目を通しておく。

2) 表彰式

・ 名誉会員表彰 4名、参加は明日以降、出欠確認を行う。

・ 功労表彰候補 2名、参加確認済

・ 永年勤続表彰 6名

表彰状 : 神保さんが準備し、南部会長の確認済。

副賞 : 発注済。

議案書 : 明日完成、個人会員へは5/14発送予定。

電磁的書面評決については、再度一斉メールを流す。

3) 会計報告

【第2号議案】 令和6年度決算書について修正部分を報告する。

支出の部「繰出金支出」の“時期記念行事積立金”が100万円としていたものが2,191,787円になる。

1,191,787円の内容は、R5年度開催された70周年記念事業費の決済をR6年度に行ったが、その残金を貯蓄としてゆうちょ通帳へ入れた金額となる。

マイナス決算となった理由

① 次期記念事業費の貯蓄の確保

② 昨年度は各部門活動が通常通りに再開した為、理事や委員の行動費が増額

③ 郵送料やコピー代などの物価高騰

単年度における決算はマイナスだが、R7年度分の「賛助会費」や「会誌/広告費」としての収入があるので、現状の通帳ではマイナスにはなっていない。

【第4号議案】 令和7年度予算 (案) について。

① 20研修の日臨技助成金満額収入と研修会参加費の収入の見込み

② 次期記念行事積立を50万円とし、繰越金があるように予算を組みなおした。

4) 臨床検査総合部門研修会

「臨床検査技師の魅力を伝える ～日臨技広報活動～ (仮)」

日臨技執行理事 直田 健太郎氏

直田氏への諸謝金1万円、交通費等は当日直接渡しで神保さんが準備。

マイナンバーカードの両面の写しが必要。

司会は、澤井副会長。

3. 富山県臨床検査精度管理協議会

令和7年度 第1回 4/25 (金)

南部会長は日臨技の会議に出席だったため、この会は欠席した。

R6年度の事業報告と収支決算・会計報告、R7年度の事業報告案と会計報告案を報告し、承認された。

令和7年度精度管理について試料の配布日や報告日等の資料が配布されている。

4. 災害訓練

安否確認訓練の実施について

5/15理事会で承認を得られれば、5/23の12時に安否確認訓練を実施し、各技師長にスプレッドシートに被災状況を入力する訓練の協力をお願いする。

日臨技からの報告では11都道府県で県との災害協定の締結がされている。

富山県との災害協定は、どのような状況か？

澤井副会長が5/16に県医務課担当者2名と協議予定。

協定の必要性や臨床検査技師として出来ることや能登半島地震での実績を話す予定。

日臨技の板橋さんが、協定交渉の支援を協力できる。

石川県と福井県も結んでいる。

試薬・機械等の臨床検査薬卸協会の各支部(東海北陸支部)とも協定を結んでおく必要がある。

5. 各部局からの報告

1) 事務局

なし

2) 会計部

4月の収入は、正会員会費・入会金・賛助会費・広告収入の合計 3,541,000円。

正会員会費令和7年度分 3,390,000円 (6,000円×565名分)

入会金 1,000円 (1,000円×1名分)、賛助会費 150,000円 (3万円×5社)

支出は、固定費以外では法人税等で102,176円。

3) 精度管理部

なし

4) 学術部 (別紙参照)

5/24検査総合部門、5/31病理細胞部門、6/14輸血部門、9/21臨床一般部門の4研修会について、日臨技へ助成金申請済。

後援: 5/17富山県細胞検査士会研修会、5/31シスメックス学術セミナー、8/3日本病理技術学会について申請・HP掲載済。

富山県医師会からの第二回ポリファーマシー対策研修会の案内をメール一斉配信。

学術部門会議については、日程調整中。
 病理部門の中部圏支部研修会について、理事会での承認の必要性はあるか？
 中部圏支部研修会は日臨技行事なので収支予算案、開催申請書を中部圏支部長、中部圏学術部長に提出し申請する。県技師会の学術部門は関与しない。
 清水さんは、日程案・収支予算案・開催申請書等の書類を中部圏の支部長と学術部長に提出してほしい。

5) 広報部

- ・災害対策マニュアルをHPの掲載場所について、無償の範囲でまん丸と相談のうえ、“富臨技について”“の下の方に入れてはどうかという提案を受けた。
- ・理事会で資料提示し、承認を問う。・有償の場合は15000円かかる。
- ・HPの更新について、協力願いたい。

6) 公益部門

- ・検査と健康展の企画書の作製：締め切りが6/16。
- ・先日、医療と看護の日：見学に行った。骨年齢を前腕骨で測定するメイソン社を使用していた前年度は足だったが、明祥から5千円/台、3台で1万円の有料にはなるが、8種類ほど前腕部測定機器や、肌年齢、体脂肪測定、野菜摂取量等も出来るのでそちらも検討していきたい。健診がメインにならない様にと話なので、協議していきたい。企画書が出来次第、富山県、富山市、教育委員会への後援申請を提出予定。

IV. 今後の日程

- 5/15 (木) 第2回理事会
- 5/24 (土) 令和7年度富臨技定時総会
- 6/10 (火) 第3回常務理事会
- 6/12 (木) 第3回理事会

V. その他

総会後の親睦会の進捗は理事会の時に村椿さんに確認する。
 議事録の印鑑は、認印でよい。

議事録署名	事務局会議議長（会長） 議事録著名人（副会長） 書記（事務局長）	南部 重一 澤井 真史 浅井 泰代	   (村椿 智佳子) 
-------	--	-------------------------	--